

# 互いの文化知り 歩み寄り

## 犬山総合高 名経大留学生招き授業

生徒に日本とスリランカの違いについて伝える留学生も 犬山市の犬山総合高で



犬山市蓮池の犬山総合高  
校で10日、近くの名古屋経  
済大の留学生を講師に招い  
た授業があり、1年生が

「共生社会」をテーマに海外と日本の違いについて生徒の声を聞いた。

ベトナム、カンボジア、スリランカ、中国、ネパールの5カ国出身の留学生8人が協力。それぞれの国の特徴や、日本に来て驚いたこと、嫌だったこと、良かったことなどを発表した。

スリランカ出身のヘッチアラッチ・ミノリラベシヤさん(26)は父親に勧められて気乗りしないまま来日したが、今では寿司や江の島(神奈川県)をはじめ日本が大好きになったと話した。一方で、日本人とのやりとりで「要りますか?」と聞いた時の返事「大丈夫

です」が、必要なのか不要なのか分からないなど「日本語でのコミュニケーションはとても難しい」と悩ましさも伝えた。

話を聞いた藤本陽輝さん(15)は「食文化や気候などに日本との違いを感じた。(橋と箸など)同じ音の日本語は、外国出身の人に通

じにくいということも印象的でした」と話していた。

(水越直哉)